

COLLECTION
EXHIBITION
Phase III

荒木高子《砂の聖書》1997年

公園と美術
をめぐ
る旅

コレクション展 第III期
part 1
PARK
A JOURNEY THROUGH PARKS AND ART
2026 10.15(木) → 11.23(月祝)
会場 3階展示室

shunshun《Park》2026年、作家蔵

木村光佑《アウト・オブ・タイム
窓との距離 -B1-1S》1981年

11.3(火祝) 無料開館日


東広島市立美術館
HIGASHIHIROSHIMA CITY MUSEUM OF ART

開館時間 | 9:00-17:00(入館は閉館30分前まで) 10.25(日)、11.22(日)、
12.20(日)*は19:00まで開館(※コレクション展第III期 Part 2のみ開催)
休館日 | 月曜日(祝・休日の場合は翌平日) 会場 | 東広島市立美術館 3階展
示室(Part 1)、2階展示室(Part 2) 主催 | 東広島市立美術館 / 〒739-
0015 広島県東広島市西条栄町9-1 TEL:082-430-7117 FAX:082-430-
7118 観覧料 | 一般300(240)円・大学生200(160)円*・75歳以上・高校生
以下無料* *学生証や年齢を確証できる証明書を提示ください / 0人420名以上の団
体料金 / 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けられている方は、
無料で観覧いただけます。受付で各手帳等(アプリ「ミライロID」も利用可能)をご提示下さい。

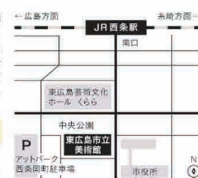
⑧ hhmoa_photo ⑨ toumei_hhmoa ⑩ 東広島市立美術館公式 ⑪ hhmoa.jp

交通
アクセス

- 電車 | JR山陽本線「西条駅」南口
から約400m(徒歩約10分)
- 新幹線 | JR山陽新幹線「東広島駅」
から「西条駅」行バス「中央公
園前」下車すぐ(バス約20分)
- 自転車 | 山陽自動車道「西条インター
チェンジ」から約10分

提携駐車場のご利用で2時間まで無料

- アットパーク西条岡町駐車場：全日
- 東広島市役所駐車場：土日祝日のみ利用可



美術館の目の前に広がる西条中央公園は、人々が憩い、遊び、交流する、暮らしに身近な空間です。

本展では、公園と美術館の接点である屋外彫刻や、当館の特徴の一つであり、内と外をつなぐ「窓」をテーマとした作品を
起点に、当館コレクションと東広島在住の素描家・shunshunによる本展のための新作と過去作品を交えて「公園 (park)」
をテーマに展覧します。公園を散歩するように展示を巡り、見慣れた風景やコレクションの新たな魅力に出会うひとときを
お楽しみください。

本展のみどころ

東広島在住の素描家・shunshun (1978-) による、本展にあわせて制作された新作と、過去作品7点が当館コレクションと共
演。「公園」をテーマに見慣れた景色を見つめ直し、コレクションの魅力を見つめ直し、コレクションの魅力を再発見します。

東広島市立美術館 (広報担当：井上 学芸担当：所)

〒739-0015 広島県東広島市西条栄町9番1号

TEL:082-430-7117 FAX:082-430-7118

E-MAIL:2636026@izumi-techno.jp WEB:https://hhmoa.jp/


東広島市立美術館
HIGASHIHIROSHIMA CITY MUSEUM OF ART

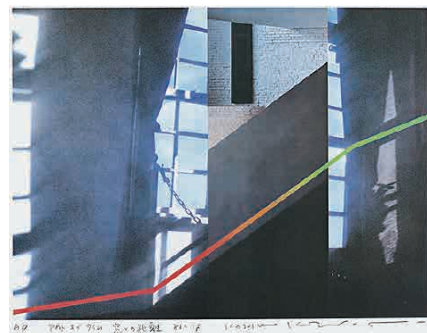
■ 開催概要

展覧会名 | コレクション展 第Ⅲ期 part1 PARK: 公園と美術をめぐる旅
会 期 | 2026年10月15日（木）～11月23日（月・祝）
時 間 | 9：00～17：00（入館は閉館30分前まで／10月25日（日）、11月22日（日）は19：00まで開館）
休 館 日 | 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
会 場 | 東広島市立美術館 3階展示室
主 催 | 東広島市立美術館
観 覧 料 | 一般300（240）円、大学生200（160）円*、75歳以上・高校生以下無料*
※（ ）内は20名以上の団体2割引 ※11月3日（火・祝）は無料開館日
*学生証または年齢が確認できる証明書をご提示ください身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方は、無料でご観覧いただけます。

■ 展示構成

第1章「窓がつなぐ内と外」

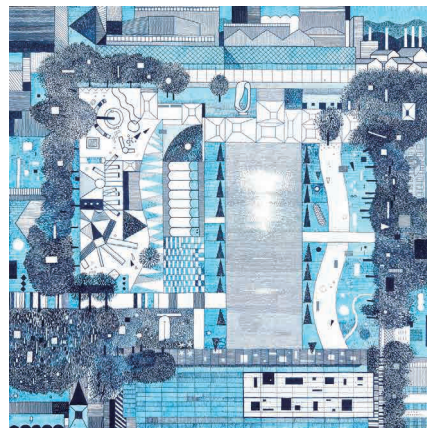
東広島市立美術館の特徴的な「窓」は、美術館と外の世界である公園とをつなぐものです。そして、展示される作品のなかにも、窓のある建物や窓を思わせる形、フレームなどがしばしば登場します。窓は、内と外をつなぐだけでなく、想像の入口にもなります。本章では、作品に現れる「窓」に注目し、そこから広がる内と外の関係に目を向けます。



木村光佑《アウト・オブ・タイム-窓との距離-81-1S》1981年

第2章「公園へー屋外彫刻」

当館の眼前に広がる西条中央公園には、3つの屋外彫刻が点在しています。これらは日常の風景にとけ込みながら、天候や季節、人々の往来など、周囲の環境と関わり、公園のなかに息づいています。ここでは、屋外彫刻と関連作品を紹介するとともに、東広島在住の素描家・shunshunが描いた新作《Park》を通して、公園を含む風景を新たな視点で捉え直します。



shunshun《Park》2026年、作家蔵

第3章「公園を眺める」

公園に佇み、風景を眺めると、幅広い世代の人々が思い思いに過ごす姿や、木々や鳥などの動植物が眼に映ります。天候によって、風や雨などの自然現象を肌で感じることもあるでしょう。ここでは、人々や自然、風景など、公園で出会うものを手がかりに作品を展示します。また、東広島市立中央図書館協力のもと「公園と言葉」をテーマに関連書籍を小特集します。

第4章「足元に広がる世界」

本章では、公園の足元に広がる世界や手で触れる感覚に焦点をあてます。砂場での砂遊びや、植物、昆虫に触れたときの感触、地面を踏みしめる感覚など、公園には触覚を刺激するさまざまな場面があります。公園は、美術館と同じように五感をひらき、多様な体験をもたらす場でもあるのです。陶芸作品などを通じて、その素材感を想像しながらご覧ください。



荒木高子《砂の聖書》1997年

■ 関連イベント

1 公開制作 + ワークショップ

shunshun と一緒に美術館のガラスに線を引いて新しい風景をつくりましょう。

日時 | 11 月 3 日（火曜日・祝日）10：00 ～ 13：00

講師 | shunshun（出品作家）

会場 | 美術館北側入口（西条中央公園側）

定員 | 30 名（事前申込制・参加無料）※1 組 2 名まで申込可

対象 | 高校生以上

締切 | 2026 年 10 月 21 日（水曜日）必着



2 ベビーカー・ツアー

ベビーカーで赤ちゃんと一緒に参加できる保護者向けの館内ツアーです。授乳室など館内の設備と展覧会をご案内します。赤ちゃんを連れてはじめて来館する方にもおすすめです。

日時 | コレクション展 第Ⅲ期 part1：11 月 7 日（土）10：30 ～ 11：00

講師 | 担当学芸員、美術館ボランティアほか

会場 | 1 階ロビー、3 階展示室ほか

定員 | 各回 3 組程度（事前申込制）※1 組 3 名まで申込可

対象 | ベビーカーや抱っこひもを使っている 1 歳半くらいまでの子どもの保護者

参加費 | 要観覧券

締切 | 開催日の 5 日前まで



※写真は過去に開催したイベントの様子です

3 ギャラリートーク（Part1、Part2）

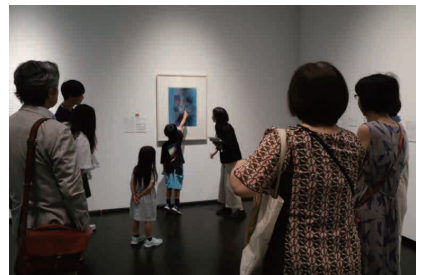
担当学芸員が展示の見どころについてお話ししながらご案内します。

日時 | 11 月 21 日（土曜日）14：00 ～ 15：00

講師 | 本展担当学芸員

会場 | 3 階、2 階展示室

参加費 | 要観覧券



※写真は過去に開催したイベントの様子です

■ 広報用画像

本リリースに掲載している画像を広報用にご用意しています。ご利用を希望される場合は、媒体名、発行日、ご担当者名、連絡先、ご希望の画像を記載の上、東広島市立美術館広報宛にメール（2636026@izumi-techno.jp）にてご連絡ください。画像使用の際は以下にご注意ください。

- ・本展覧会広報目的での使用に限ります。使用可能期間は本展覧会期終了までとなります。使用後はデータの破棄をお願いいたします。ただし、本展のレビュー記事についてはこの限りではありません。
- ・画像の二次使用はご遠慮ください。
- ・展覧会名、会期・会場名のほか、画像の使用時には画像クレジットを必ずご掲載ください。
- ・作品画像は全図でご使用ください。トリミングや文字を重ねるなど画像の加工・改変はご遠慮ください。
- ・概要など確認のため、ゲラ刷り・原稿の段階で本展覧会広報事務局（申請先に同じ）までお送りいただきますようお願いいたします。
- ・掲載及び放送後は、お手数ですが、掲載誌・同録 DVD を広報事務局へ 1 部ご送付願います。